

タウンミーティング あったかいまち「ふじみ野」を目指して

日時 平成26年9月29日(月) 19時00分～20時30分

会場 福岡新田集会所(築地3丁目)

天気 晴れ

参加者 40名



主な意見等

参加者 この近辺には、駅に向かう公共バスがありません。有料でもいいので、駅に出る交通手段として公共バスが欲しいです。3カ月ぐらいにわたって、署名を集め市に提出しましたが、はっきりとした返事がありませんでした。少子高齢化で高齢の方が増えていていますが、いつでもタクシーを使えるわけではありません。公共のバスがないと、地域がさびれます。若い人にとっても魅力あるまちで無ければ、税収も入らないと思います。

市長 現在ふじみ野市内は循環バスがあります。合併の前には、旧大井町にしか公共バスがなく、旧上福岡市にはありませんでした。そこで合併時に市内全域にバスを走らせました。ただ2台しかないので、時間あたりのバスの本数は減っています。循環バスについては、3,000万円経費がかかるため、サービスの公平性が重要だと考えています。

ふじみ野市の以外の市ではデマンド交通を取り入れているところもあります。バス路線を基本としますが、それ以外をデマンド交通にするという方法です。また、今の2台を小型化して3台とし、より広範囲を結ぶバスにするという方法もあります。このように公共交通については、現在検討しているところです。

署名が提出されたことは知っています。また有料でもいいからバスが欲しいという切実な声を受け止めます。サービスの公平性を含めて公共交通の在り方を見直し、検討を進めさせていただきます。

参加者 循環バスはいりません。駅に向かうバスが欲しいです。

市長 費用が発生するためまち全体を考えさせていただき、駅に行くだけのバスではなくて、循環バスを見直す方向で検討させていただきます。

参加者 学校の通学区域についてですが、変質者がいることや防災の面から学校は自宅近いところに通わせたいです。自宅から近いのは1中（現福岡中学校）なのに、3中（現花の木中学校）に通うのはおかしいです。境界線をどこにおくのでしょうか。東京では学校選択できる学校があり、板橋区では進学予定校を変更できるようです。

市長 学区の課題については、学校の位置が変えられないための自宅から近い人も遠い人もいます。私自身も自宅から近い福岡中学校ではなく花の木中学校に通いました。矛盾があるのは事実です。また合併の影響で、南台2丁目、鶴ヶ舞、東久保は、地形が入り組んでいます。南台の人は亀久保中学校や駒西中学校の方が近くなっています。合併直後は、指定校変更の緩和措置していました。こちらについても、合併から10年が経ったので、見直しも必要だと考えています。

また都内では、選択制をとっていることもありますが、希望が偏ってしまう可能性があります。現在ふじみ野市の中学校においても、入部希望の部活の有無の関係で指定校緩和をしています。ただし、希望者全員を受け入れられない場合は、くじ引き等をしています。

通学区の見直しについては、変更を行うと変更前の方がよいと言う方もでてきてしまうため、慎重に話をすすめる必要がありますが、そろそろ新たな学区の検討を行う時期だと考えています。教育長とはそのような話をしているところです。

参加者 前回のタウンミーティングで空き地問題についてお願いしました。その空き家は去年の11月に取り壊していただきました。市役所の方の努力だと思います。ありがとうございます。ただその後、雑草が2階の高さほど高く茂って入れない状態となっています。環境課の方にお話し、大家に連絡してもらっているが、大家さんが昼間にいないので、連絡とれない状態となっています。

市長 雑草の問題については、市内に同様の箇所が40箇所ほどあります。

行政の方も、土地の所有者または管理者に刈ってくださいとお願いするしかできないのが実情となっています。ご依頼いただいていることには、環境課の方も対応しているのですが、相手の協力があつての話になってしまいます。関連するお話なので、建物管理の話もさせていただきます。ふじみ野市でも空き家等の適正管理に関する条例があります。新聞で記事になっていますが、それを代執行までの権限を含めた条例に変えた方がいいとの議論もあります。ただ代執行にはリスクもあります。建物の取り壊し等を代執行した場合、税金を投入することとなりますが、経費を当事者から回収できない可能性があります。この件に関しては、見直しも含めて検討します。

参加者　私の家は雑草地の裏にあるのですが、その隣の方がとても困っています。

市長　その雑草地の対策については進めています。個人情報にかかる部分がありますので詳細は申し上げられませんが、その土地の所有者の家族の方と連絡が取れたとの報告を受けています。

参加者　江川緑道のライオンズマンションからから国道254号線に向かうところに市が作成した「緑道にはペットをいれるな」という立て看板があります。その一方でそばには「ペットの糞を片付けましょう」という看板もあります。緑道にはペットが入れられていて、ペットを入れるなというものは守られていません。守られていないような看板は撤去した方がいいのではないのでしょうか。あそこには子供たちもたくさん通るので、どんなものかなと思います。

市長　確かに、子供たちが守られていない状況を見るのは問題です。守られない看板を外すのがいいのか、守っていただくようするのがいいのか。

参加者　ペットの散歩道となっていて、ペットを入れるなというのは守られないと思います。

市長　難しいところですが、モラルがあれば、入れるなと書く必要がないかもしれません。ただ、江川緑道の畑にペットの糞を捨てられるという農家の方の声があります。糞の始末をちゃんとしていただけないと

なると、みんなで考える必要があると思います。守られていない現状を子どもが見るのは、問題です。結論が出なくて、申し訳ないです。関係課を含めて再度検討します。

参加者 駒西小学校の前に歩道が出来ましたが、道路側に邪魔なガードレールが新設され、渋滞ができるので撤去して欲しいです。道路課に話をしましたが、市として決めたこととお断りされてしまいました。

市長 メリットとデメリットあると思いますので検討します。調べて後で会長に回答いたします。

参加者 江川緑道の歩道の路面がガタガタになっているので、整備して欲しいです。また、両側の4mの道路の幅がありますが、砂利で木が生えているところがあります。道路として使えるようにして欲しいです。  
新田自治会では9月6日に防災図上訓練を行いました。一時避難所がありません。防災倉庫だけではなく、一時避難所として芝生公園を活用できるようにして欲しいです。

市長 江川緑道の歩道が傷んでいることについては、市内で他の道路も傷んでいるところが多くあるので、順次やっていきたいと思っています。両側の道路については、セットバックしているのにも関わらず、砂利を敷いただけであることや植木等があることについては、再度調査して検討します。

参加者 東上線の踏切が長く閉まっているため、あそこのガード下を通る車が特に多いことも含めて検討してほしい。

市長 そのとおりですね。

一時避難所については、地震がきたからといって避難場所である学校等にすぐ避難しないで欲しい。全員がまず自分の身を守るという意味で、まず身近なところである駐車場等の空いたスペースに避難して下さい。その一環として芝生公園もご提言いただいたかと思います。いつでも一目散に避難所に逃げることではいけないことではないという事は、ご理解いただきたい。この件についても、再度検討します。

参加者 横浜市では、災害発生時に「避難中」「在宅中」を知らせる看板を

各家庭に配布しています。災害時に、1軒1軒の状況を確認するのは大変です。外から分かれば便利なので、ふじみ野市でも取り入れたらどうですか。

市長 これについては、意外と難しいところもあります。留守中であることを知らせてしまいますので、盗難等にある可能性もあります。ただ効果的などころもありますので、今後の研究課題とさせていただきます。

参加者 お金を払うので、バスの本数を増やしてほしいです。市の方でも予算をつけて欲しい。自家用車の運転手がない人が困っています。高齢者や水天宮の人は特に困っています。バス停がない所もあります。

市長 ご要望として承ります。

参加者 新田にはNTTの建物がありますが、活用されていません。その状態が数年続いているので、何か避難所等に活用できないのでしょうか。活用されていないのは、非常にもったいない。NTTに管理状態を聞く等してほしいです。他の企業のことなので、市としても難しいとは思いますが、活用できるものなら、活用したいです。

市長 NTTに回答いただけるからは分からないが、方向性を確認してみます。

参加者 遊歩道で散歩しています。遊歩道が長いので、途中でトイレが1カ所欲しいです。

市長 新河岸川についても、トイレが欲しいという声があります。トイレがあると非常に便利だと思います。声があることを受け止めます。

参加者 朝散歩していると、耕作放棄地がたくさんあると感じます。そのような土地を市で借りて市民農園とするとか、お花畑にするとまちが明るくなって良いと思います。

市長 ご提案は、まさにそのとおりだと思います。現在、農家の方に協力いただいて市民農園を順次増やしている所です。それでも耕作放棄

地については、たまたま農家の人が耕作できない時もあるので、農政担当の職員が地主さんに今後の希望等を聞きながら、御協力をいただけたところはご提案いただいたような形でやれればと思います。

参加者 (市が借り上げる場合) 税金を安くしたらいいのではないですか。

市長 それについては、今後検討します。

参加者 最近、日本各地で想定以上の豪雨が発生しています。新田自治会の中では、水宮地区の土地が低い地域です。福岡江川が氾濫するとさぎの森小学校が避難所となっていますが、水害になるとそちらに行けない。花の木中学校等に行かざるを得ない状況です。

また、現在、新河岸川に放流する時にポンプアップしています。この前和光市の方で水害がありましたが、ポンプが故障していたと聞ききました。ポンプについては、通常時は閉まっていて大雨の時にだけ堤防の上を通して新河岸川に放流していると思いますが、そうではなくて、恒久的に設置することができませんか。

市長 恒久的設置は、簡単なことではありません。ポンプについては、福岡江川はありますが、川越江川にポンプはありません。川越江川に固定的なポンプ場を設置するには、約50億円かかります。また、お金があつたとしても、新河岸川に放流するには、量の制限があります。

雨水管の太さは時間雨量55ミリに耐えられる太さとなっていますが、一気に雨が降ると道路ですら水がはけきれないで水がたまります。福岡江川と川越江川については「川」と言う名前ですが実は、都市下水路なので、ふじみ野市のお金で対策しなければなりません。新河岸川でしたら、県や国が対策してくれます。これについては、要望しつつ行っていきたい。

多くの雨水が、新河岸川に流れます。そこで私が取り組み始めたのが、各戸貯留とって、西側地域の各家に雨水の浸透マスを設置していくことです。設置されると、各家の敷地内に雨水を浸透させることが出来て、みんながそれをやれば、道路に水が流れません。これは市の負担無しで県の事業として行っています。

ポンプについては、故障がないように点検をしっかりと行います。

(閉会時)

市長　　本日は、貴重な時間をさいて参加していただきありがとうございます。バスの話等皆さんの声を、切実な願いとして一つ一つ受けとめ、今後の仕事に活かしていきます。いただいたご意見については、毎回翌日に関係課に相談をし、今後検討していきます。ありがとうございました。